

広島幾何学研究集会 2024

下記の要領で研究集会を行います。

日時 2024 年 10 月 10 日 (木) 13:00 – 10 月 11 日 (金) 17:00

場所 広島大学大学院 先端物質科学研究科 401N (広島県東広島市鏡山 1-3-1)

世話人 阿賀岡芳夫 (広島大学), 田丸博士 (大阪公立大学), 藤森祥一 (広島大学), 澁谷一博 (広島大学),
奥田隆幸 (広島大学), 久保亮 (広島工業大学), Luis Pedro Castellanos Moscoso (広島大学).

URL <http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/geo/workshop/24hiroshima.html>

プログラム

10 月 10 日 (木)

13:00–14:00 Luis Pedro Castellanos Moscoso (広島大学)

Symplectic structures on almost abelian Lie algebras

14:30–15:00 岸田 陸玖 (東京工業大学)

Marginally trapped submanifold の体積に関する性質

15:15–15:45 原 誠弥 (神戸大学)

平均曲率零曲面の Darboux 変換

16:00–16:30 松本 洵 (東京工業大学)

全曲率の小さい完備な特異点付き非固有アファイン球面の分類と新しい例

17:00–18:00 鍛冶 静雄 (九州大学)

環状リンク機構カライドサイクルの離散曲線によるモデル化

10 月 11 日 (金)

10:00–11:00 東條 広一 (理化学研究所)

等質空間上の調和指数型分布族

11:15–11:45 山口 夏穂里 (立命館大学)

On statistics which are almost sufficient from the viewpoint of Fisher metric

(昼休み)

13:30–14:10 宮内 俊輔 (東京大学)

一様な測度を持つ粗空間上の Ponzi scheme について

14:25–14:55 甲斐 涼哉 (大阪公立大学)

Klein 群から得られる離散カンドル

15:10–15:40 溝口 史華 (大阪公立大学)

Quiver から得られる nilpotent Lie 代数と幾何構造

16:00–17:00 松家 拓稔 (東京都立大学)

Relatively coarsely convex groups and their combination theorems